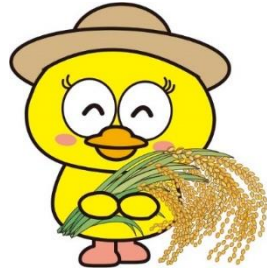


米の出荷について

需要に基づく農産物の生産販売体制構築のため、JAでは播種前契約による生産販売を強化しています。ユーザーとの契約数量を守ることが、産地の信頼性を高め、継続的な稲作を可能とします。

JAとの出荷契約数量分の出荷については、組合員の皆さまのご協力をお願いします。



農業用廃プラスチック回収

農業用使用済みプラスチック類の一括回収を下記の日程で行います。年に一度の回収となりますので、この機会にご利用下さい。

なお、回収にあたっては「委任状」や車両への備え付け書類等が必要となります。詳しく書いたチラシがありますので、TAC担当、またはお近くの支店窓口、営農経済センター、各営農経済係までお問い合わせ下さい。

地区名	回収日	時間	回収場所
高月	10月29日(土)	9:00～11:00	高月カントリーエレベーター
木之本		8:30～10:30	木之本ライスセンター
余呉			余呉ライスセンター
西浅井			永原カントリーエレベーター
浅井	11月12日(土)	9:00～11:00	浅井カントリーエレベーター
びわ			びわカントリーエレベーター
虎姫			虎姫大井倉庫
湖北			湖北西部ライスセンター

処分費は廃プラ750円/個、育苗箱75円/枚程度の見込みです。(購買請求書へ計上)

プラスチック類を持ち込む時の注意点

- 育苗箱:10枚単位で梱包します。
- 肥料袋:約10kg(80枚程度)で1個分です。
- ハウスビニールシート:約10kgで1個分です。
- 畔波シート直径30cm程度2巻で1個分です。



畔波シート



シルバーシート



トレイ

廃棄農薬について

年一回の廃棄農薬回収を行ないますのでご利用下さい。

日時：令和4年11月11日（金）

持ち物： 印鑑（廃棄物処理委任状押印のため）

回収地区	回収場所	時間
浅井・虎姫地区	浅井支店 営農経済係	朝8時30分～10時00分
びわ地区	びわ支店 営農経済係	10時30分～12時00分
湖北地区	営農経済センター	10時30分～12時00分
高月地区	高月支店 営農経済係 （旧北部営農経済センター）	14時00分～15時30分
木之本・余呉・西浅井地区	木之本支店 営農経済係	14時00分～15時30分

※地区によって回収時間が異なりますのでご注意下さい。

廃棄農薬処理価格表

廃棄農薬の種類	備考	単位	税込価格
一般農薬(汚泥・廃油)	粉剤、粒剤、水和剤、液剤、乳剤等 ※箱剤大袋(内アルミ)含む	1kg	550円
特殊農薬①	その他有害物含む有農薬(砒素・鉛・シアン等)	1kg	2,720円
特殊農薬②	燻煙剤：クロールピクリン等	1kg	3,780円
特殊農薬③	POPS：PCP、PCNB、BHC、ケルセン等	1kg	4,720円
特殊農薬④	不明品：粉、粒、液等	1kg	4,720円
特殊農薬⑤	水銀含有農薬	1kg	11,000円
空容器	ガラス	1kg	1,310円
	プラスチック	1kg	650円

注）現金での取り扱いはできませんのでご注意下さい。（購買請求書に計上）

令和4年度 消費税インボイス制度研修会案内

令和5年10月に予定されているインボイス制度の導入に向けた研修会が開催されます。

日時 令和4年11月4日（金） 午前の部 10:00～12:00 午後の部 13:30～15:30
※午前の部と午後の部は、同内容で開催します。

場所 セミナー＆カルチャーセンター「臨湖」多目的ホール
（長浜市港町4番9号 TEL 0749-65-2120）

申込方法 「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、10月31日までに湖北地域農業センター
TEL 0749-62-4143 までFAXまたは郵送・電話・メールでお申し込み下さい。



肥料価格高騰対策について

肥料価格の高騰による農業経営への影響緩和のため、化学肥料の低減に向けて取り組む農業者の皆様の肥料費を支援する内容になっています。

対象となる肥料

令和4年6月から10月に注文した肥料

令和4年秋肥分申請に該当すると考えられる肥料

(例)・令和5年産大麦肥料

- ・令和5年産水稻土づくり肥料(令和4年10月までの予約注文分)
- ・令和4年産キャベツ/ブロッコリー肥料・令和5年産タマネギ肥料など
対象期間内(令和4年6月～10月)に注文された園芸肥料



支援要件

- ①農産物の販売実績があること
- ②化学肥料を2割削減する取組(環境こだわり農産物の承認、土壌診断、局所施肥などのメニューから選択する)を行うこと

申請受付期間

令和4年10月14日(金)～令和4年11月4日(金)

※R5春肥分(令和4年11月～令和5年5月に注文分)の申請につきましては、後日ご案内いたします。

申請の際にご提出いただく書類

- ①化学肥料低減計画書(R4秋肥分)
- ②注文書等(令和4年6月～10月に発注したことがわかるもの)
- ③領収書または請求書等

※肥料の銘柄、数量、購入費が記載されていること。

※JAで購入された肥料については、②③に代わる書類を準備しますので添付は不要です。

- ④肥料価格高騰対策事業(令和4年秋肥分)申込書兼誓約・同意書

※JA以外で購入された肥料も併せて申請される場合は、②注文書および③領収書・請求書の添付をお願いします。④の申込書兼誓約・同意書についてはJA申請窓口にて準備しています。

書類の掲載先

- ①化学肥料低減計画書の様式は滋賀県のホームページ
(<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/shigotosangyou/nougyou/ryutsuu/327139.html>)
にて印刷し作成してください。

※「滋賀県 肥料高騰」で検索してください。 ※印刷できない方はJA申請窓口にて準備しています。

お問い合わせ先

事業内容に関するお問い合わせ先

滋賀県湖北農業農村振興事務所 農産普及課 TEL:0749-65-6613

申請手続きに関するお問い合わせ先

JA北びわこ 営農振興課 TEL:0749-78-2415、営農経済センター、お近くの営農経済係、各地域のTAC担当

成熟期と収穫適期について

- ①大豆の成熟期は葉が完全に落葉し、莢を振ればカラカラと音がする時期です。
- ②収穫適期は成熟期より4～14日後です。
- ③収穫できる天候条件

前日の天候	当日の天候	当日の刈取り
晴れ・曇	晴れ・曇	11時～16時頃まで
雨	晴れ・曇	行わない ※注)



※注) 当日のほ場や豆の乾き具合を確認し、刈取り可能であれば刈取りを行う。

コンバイン収穫の注意事項について

- ①収穫前には必ず雑草や青立ち株を抜き取ります。
- ②子実水分18%以下、茎水分55%以下(茎がポキッと折れる状態)に作業を行います。
- ③地際部の刈取り(土噛み)に注意します。

汚損粒の発生要因です。
ご注意ください。

乾燥について

- ①常温乾燥を原則とし、火力乾燥の場合は30℃以下で行います。
- ②穀粒水分は14%に仕上げます。

JA大豆施設の利用について

JA北びわこ虎姫ライスセンターにて行います。
ご利用を希望される方は、大豆施設利用申込書を営農経済センター・営農経済係またはTACまでご提出下さい。

大豆施設利用料金表

大豆施設利用料金 (仕上げ大豆60kg当たり)	
荷受水分	利用料(税別)
13.0%以下	¥1,560
13.1～14.9%	¥1,380
15.0～17.9%	¥1,620
18.0～19.9%	¥1,680
20.0～21.9%	¥1,740
22.0～22.9%	¥1,800
23.0%以上	¥1,860

収穫適期



令和5年産大麦の播種前契約に基づいた播種をお願いします。

播種前契約は需要に基づく生産を行うにあたって、また安定した販売と農家手取りを実現するために非常に重要ですので、令和5年産麦の播種前契約面積に対し過不足の無い播種をお願いします。

大麦(ファイバースノウ)の播種適期:10月15日～31日

大麦の播種適期は10月15日前後ですので、適期播種を目指してほ場の準備作業をお願いします。
適期よりも早い播種や播種量が多い場合、過繁茂となり倒伏や子実が小粒傾向となる恐れがありますので、下表を参考に播種量は8～9kg/10aで適期播種していただくようお願いします。

また、台風や雨天が続き、やむを得ず播種作業が11月初旬になった場合、適期播種より若干の減収にはなりますが、過去の試験結果から、播種量を基準播種量より多めの10kg/10a程度まで増やす事により11月10日頃の播種でも、減収幅を抑えることができます。

●播種時のポイント

ファイバースノウは湿害に弱いため、明渠・暗渠の設置など排水性の確保について最善の対策をお願いします。

大麦播種量の目安		
播種時期	10/15～ 10/31頃	11/1以降
播種目安量	8～9kg/10a	9～10kg/11a

○早めの額縁排水溝の設置

水稻収穫後、早めに額縁排水溝を設置し、中干し溝と併せてほ場を乾かします。
また、コンバイン収穫で荒れているほ場の上下は出来るだけ均平作業を行ないます。

○排水溝の設置

田の乾湿に合わせて、排水溝の間隔を決め(排水の悪いほ場では畦幅を狭く)、畦面や排水溝に水たまりが出来ないように表面排水を行います。また、必ず排水溝を排水口までつなげます。



○土づくりの実践(石灰質資材等の施用)

粒状苦土石灰(100kg/10a)を施用します。土壌pHの目標値は6.5になります。

(努力)

令和5年産でも”土力UP”チャレンジ！

”イネは地力でとる”を見直そう！JAが応援します！

- ①令和5年産でもコメ買取価格に”土力UP加算金”を設けます！
※令和5年産北びわこ生産基準米の栽培面積のうち、要件を満たす土づくり肥料を基準量以上施用した面積×8.5俵を上限として、**北びわこ生産基準米の出荷1俵につき300円を加算します！**
- ②”土づくり”をタイプ別に提案します！
- ③散布の心配は不要です！JAにお任せください（1,100円(税込)/10a）。
土づくり肥料を積極的に施用しましょう！

タイプ

おすすめ肥料

資材要件

- A**
- ・バランスよく土づくりをしたい
 - ・複年で土壤養分を改善したい



とれ太郎スーパー
基準量：60kg/10a

リン酸・ケイ酸・アルカリ
を保証する肥料

《ク溶性リン酸・苦土・ケイ酸・アルカリ分をバランスよく含む総合的な土づくり肥料！》

- B**
- ・不足成分に特化して補いたい
 - ・特に品質の向上を狙いたい



けい酸加里プレミア34
基準量：秋春 40kg/10a
追肥 20kg/10a

ケイ酸・加里を保証する
肥料

《管内で不足しているケイ酸と加里の吸収効率を高めた土づくり肥料！》

- C**
- ・複年で転作に取り組んでおり、
大麦や大豆の収量も高めたい



新ふりかけ堆肥eco
基準量：100kg/10a

牛フン堆肥を濃縮した肥料
または
牛フン堆肥1t/10a以上

《腐植酸と有機物の効果で地力窒素を向上させ土壤のバランスを改善する肥料！》

土壌分析

管内の農家を対象に、**無料**で土壌分析を行っております。

近年、水稻の収量・品質低下の原因の一つには、地力の低下が考えられます。ご自身の水田土壌の状態を調べ、不足している養分を補う事が収量・品質向上の第一歩です！

資材投入を機に土壌分析をご希望の方は、お気軽に各担当TACまでご相談ください！！

対象者

管内の農家

分析点数

担い手あたり5点までとします。（5圃場）

土壌分析基本項目

水 田：pH、CEC、りん酸、石灰、苦土、加里、けい酸

その他：pH、EC、CEC、硝酸態窒素、りん酸、石灰、苦土、加里

**肥料価格高騰対策事業に
取り組まれる方は取組メニュー
の1つに挙げられるのでおス
ズメです！**